

戦闘ヘリコプターAH-64D (陸幕)



AH-1Sの後継機として、平成17年度から取得。17年度の2機を含め、平成21年度までの現中期防中に7機を整備する予定。メインローター上のロングボウレーダーなどにより、地上の200を超える目標の探知が可能。また、デジタル通信式のデータリンクシステムを搭載し、戦術情報を共有することができる。日本独自仕様となる空対空ミサイル「スティンガー」をはじめ、70mmロケット弾、ヘルファイヤミサイル、30mm機関砲で武装する。

機体	乗員	2人
	全長	17.6m (胴体長 15.0m)
	全幅	4.98m
	全高	4.9m
	ローター直径	14.63m
エンジン	製作	富士重工業株式会社
	名称	T700-7010
	出力	1,800 SHP × 2 株式会社
	製作	石川島播磨重工業株式会社

金額 : 1機 59億円 (平成19年度受注)

製作 : 富士重工業株式会社・石川島播磨重工業株式会社